

幼児環境教育のお手伝い

泉大津市 井庭 康 推進員



今年度も泉大津市で幼児環境教育のお手伝いをいたしました。公立の幼稚園、保育園、認定こども園の計11園で行った授業の補助。今年度で5年目となります。

授業プログラムは、大阪府地球温暖化防止活動推進センターの指導のもと、大阪eco動物海洋専門学校の学生たちが作成したもので、「3R」

や「ウォームビズ」といった温暖化対策につながることを、寸劇やクイズ、ゲームなどを通して伝える内容です。子どもたちは集中力を切らすことなく授業に参加していました。

私が話をした内容は、温暖化により「異常気象」が増加の傾向にあることを、昨年大きな被害があった台風を例にして説明し、その際に停電を体験したことで電気の大切さを実感したのではないかと話から電気を大切に使うことの重要性を伝えてきました。ただ話をするだけでは子どもは興味や関心を示さないで、自然界で作られる電気である雷の実験などを織り交ぜて話をいたしました。



子どもの笑顔は地域の宝です。笑顔があふれる街になるよう、今後も泉大津市民として、環境活動を通して地域に貢献してまいりたいと思います。

大阪府環境保全基金へのご寄附をお願いします!

大阪府環境保全基金は環境の保全に関する知識の普及と環境保全活動の推進を目的に設置されています。皆様からのご寄附は同基金に積み立てられ、地球温暖化防止等のための府民運動推進事業など、大阪の豊かな環境の保全や創造のための様々な事業に活用されますので、ご寄附をよろしくお願い致します。

詳しくはホームページで [大阪府環境保全基金](#)

お問い合わせ先 **大阪府環境農林水産部エネルギー政策課環境活動推進グループ**
 【電話】06-6210-9549 【FAX】06-6210-9259
 【メール】 eneseisaku-02@gbox.pref.osaka.lg.jp

こどもエコクラブの活動に参加しませんか?!

大阪府では、子どもたちの活発な環境保全活動を促すために、府内のこどもエコクラブ(43団体、1,163人、2019年3月現在)の活動を地域事務局として支援しています。

幼児(3歳)から高校生まで誰でも参加することができますので、みなさまもぜひご参加ください。

詳しくはホームページで [大阪府こどもエコクラブ](#)

お問い合わせ先 **大阪府環境農林水産部エネルギー政策課環境活動推進グループ**
 【電話】06-6210-9549 【FAX】06-6210-9259
 【メール】 eneseisaku-02@gbox.pref.osaka.lg.jp

2019年4月6月 大阪府民の森 イベント情報

イベント担当 / (一財)大阪府みどり公社
 TEL.06-6266-1038 FAX.06-6266-8665 mail:ryokka@osaka-midori.jp

可愛い鯉のぼり工作

【期間】 4月27日(土)
【時間】 10:00~15:00
【定員】 30名
【場所】 府民の森むろいけ園地
【集合】 森の宝島わいわい広場
【料金】 300円
【申込】 当日現地にて受付

森の材料で、手作り鯉のぼりを作りましょう。

ダッチオープンで野外料理

【期間】 5月19日(日)
【時間】 10:00~15:00
【場所・集合】 府民の森くろんど園地 第2キャンプ場
【料金】 大人1000円、小学生以下500円
【定員】 40人
【申込】 大阪府民の森HPより申し込む。

ダッチオープンを使って野外料理を楽しみます。森の遊びも体験

クライミング体験講習会

【期間】 5月12日(日) 13:00~15:30
 6月16日(日) 午前の部 9:30~12:00、午後の部 13:00~15:30
【定員】 (小学4年生以上) 5/12:40名・6/16:各30名
【場所】 府民の森ほしだ園地
【料金】 2,500円
【集合】 ビトンの小屋
【申込】 大阪府民の森HPより申し込む。

高さ16.5mの本格的なクライミングウォールに挑戦(初心者歓迎)どなたでも気軽に楽しめます。

あじさいトレッキング

【期間】 6月30日(日)
【時間】 9:00~16:00
【定員】 50名
【場所】 府民の森めかた園地
【料金】 500円
【集合】 生駒ケーブル鳥居下駅 9:00
【申込】 大阪府民の森HPより申し込む。
 生駒ケーブル秘境駅から府民の森めかた園地あじさい園を訪ねるトレッキング。役行者ゆかりの寺院も巡ります。

えこっとSAKAにご意見をお寄せください。.....
 ご家庭や会社で取組んでいるエコ活動や、身近で地球温暖化防止に役立っている商品、設備、施設等ありましたら教えてください。その他、本紙の感想や取り上げてほしい特集なども、どしどしお寄せください。
 ご意見はこちらから <https://goo.gl/aZVbQn>

「えこっとSAKA」を購読しませんか? 継続して購読されたい方は、1期(年3回発行)送付分の切手、82円3枚を添えて、郵便番号、住所、氏名、電話番号、何号分から送付をご希望かを記入のうえ、大阪府地球温暖化防止活動推進センターまで郵送にてお送りください。
 ●あて先 〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 大阪府地球温暖化防止活動推進センター お近くの市町村(環境担当部署)、消費生活センター、図書館、府民情報プラザなどでも配布しております。

えこっとSAKAは、カーボンオフセット付の環境にやさしい情報紙です。
 本紙は1部あたり10.2gのCO₂(ライフサイクル)を排出しますが、これを大阪府域において実施の省エネプロジェクトで創出されたクレジットでオフセットしています。



えこっとSAKA

「えこっと」は地球環境を守るために、私たちの暮らしをちょこっと(少し)だけ、えーこと(良いこと:やさしい)、エコロジカルにしようと、大阪言葉を変えた意味を込めています。

編集・発行/大阪府地球温暖化防止活動推進センター 〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 一般財団法人大阪府みどり公社 TEL.06-6266-1271 FAX.06-6266-8665 <http://osaka-midori.jp/>
 編集協力・印刷/株式会社ウイルハーツ 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町17-1 コンパノビル 2F TEL.06-6378-9500 FAX.06-6378-9550 <http://www.w-hearts.jp/>



マスコットキャラクター「エコたま」
 毎月16日は「ストップ地球温暖化デー」

持続可能な社会づくりに向けて~エコたまのSDGs探訪記~

SDGs「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」という言葉、最近耳にするようになってきたと思いませんか?今回は、私たちが地域ですすめるSDGsな取り組みについて考えてみたいと思います。

SDGsが示す「私たちの目指す持続可能な社会」の実現には、**経済・社会・環境**という3つの要素を調和させ、統合することが不可欠とされています。そして、**誰一人取り残さない、一番取り残されている人々を最優先に**、という基本的な考えがあります。この考えを、現在の世界が抱える様々な課題と関連づけて見てみましょう。

課題の一つとして気候変動問題があります。主に先進国の経済活動により排出された膨大な温室効果ガスが引き起こした地球温暖化は、海面上昇を招くなど、それらの影響は開発途上の国々の生活をも脅かす結果となっています。さらに、先進国が支援し開発途上国が進めるインフラ整備・

やまミーティング」では、SDGsに関する分科会が設けられて交流が図られました。イランや中国といった海外の方も参加され、パートナーシップの大切さや日本における難民問題の啓蒙の重要性など、17の目標について日本人の視点とは違った角度から多様な意見が交わされました。例えば目標6の「安全な水とトイレを世界中に」を考えると、中国の農村部では人間のし尿は貴重な堆肥として扱われており、自然のサイクルの中で分解されるが、下水道を整備することが化学肥料の使用に繋がること

を考えると、果たしてインフラ整備が持続可能な営みと言えるのか、といった意見や、目標10の「人や国の不平等をなくそう」を考えると、多様な意見を大切にする社会を構築するのであれば、日本にも障がいを持つ政治家や外国籍の政治家がいるべき、といった意見などが出されました。

少なくとも、過去の考え・やり方を踏襲する、という時代からの脱却が求められているのではないのでしょうか。それと同時に、買



持続可能な開発目標 (SDGs) とは

- 2015年9月、ニューヨーク国連本部において、193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。
- 気候変動や格差などの幅広い課題の解決を目指しています。
- 先進国も途上国もすべての国が関わって解決していく目標です。

都市化の急速な進展は、エネルギーの需要を高めて環境問題の拡大に繋がります。また、環境問題の悪化は貧困や飢餓、紛争に繋がります。もちろん紛争が環境問題を悪化させるなど、逆の事態も考えられます。経済・社会・環境、この3つの要素を調和させることは容易ではなく、SDGsへの歩みは始まったばかり、ゴールはまだ見えていません。

さて、日本では地域ごとに取組みがはじまっています。2月に兵庫県の篠山に多くのNPOが集まり、開催された「ささ

い物にはマイバッグを持参してレジ袋を断る、分別回収に協力する、食べ物を残さずに食べきる、などの誰もが参加できる取組みを継続することが大切といった意見もありました。あなたの地域ではどのようなことに取り組んでいますか?今の状況でわたしたち一人ひとりができることにはどのようなことがあるのでしょうか?一人一人が地域の課題を考え、そして課題と向き合い、多様な議論を重ねる中でゴールが見えてきます。我々の目の前にある課題を解決するため、SDGsをとらして行動に移しましょう。

2019/2/22-23 **ささやまミーティング2019** (主催:エコネット近畿)

 SDGsに関する分科会 (企画:あおぞら財団、大阪自然環境保全協会)

えこ町奉行がゆく!

「これが世界の温暖化対策だ!」の巻

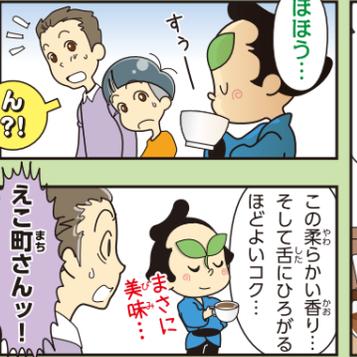
エコには少し無頓着な無田杉家の人々。そんな家族に、えこ町奉行が世界の温暖化の現状と、その対策を紹介します!



おいしいコーヒーには、なによりも新鮮で品質の良いコーヒー豆が欠かせませんが...



そのコーヒー豆がなくなってしまうかも...って話を、ご存知ですか?!



最近、科学者によれば、世界のコーヒー豆の原種の60%が絶滅に瀕しているとの発表があったんですよ!!

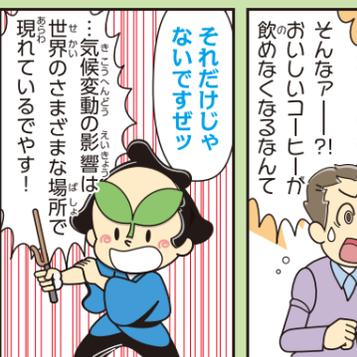
野生のコーヒーの木はおもにアフリカなどで育っています。森林破壊や疫病の影響で減少が続いているんですよ!



この被害で、2100年までに、50%が使えなくなるといわれています。

そんなアアア?! おいしいコーヒーが飲めなくなるなんて、それだけでいいですぜ!

その現象は氷床の内部から氷が溶けていくと考えられ...



「コリヤまさに待ったなしの状態だなあ...」

なにか温暖化をくい止める方法はないのかしら...?

ママさん、よござ聞いてくれやした!

まずはイギリス! イギリスにはハチなどの花粉媒介者に優しい「ハチのニーズ(Bees' Needs)」という取組みがあります!

ミツバチなどが花粉を運ぶことで植物や果樹、作物が十分に育ち、それがイギリス国内の生産性の向上にもつながっていった。

ところが気候変動でハチの個体数が激減。経済的にも大きなダメージを受けることになりました。

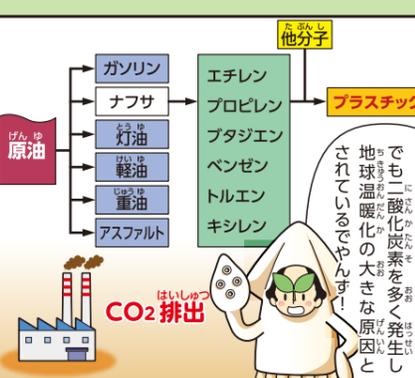
そこでこの状況に歯止めをかけるため、これらの生物を知り、必要なエサと生息場所を守るようにと始まったのが「ハチのニーズ」というわけです。

- 庭の花や樹木を増やす
- 庭に草が生える場所を残す
- 芝刈りを減らす
- 昆虫の巣を壊さない
- 農薬の使用は慎重にする

ハチさんをみんなですべて守ってあげなきゃいけないのね... お花を大切にすることは、ボクたちにもできるわ!

これは海洋プラスチック汚染と呼ばれるもので、今深刻な問題になっているんですよ!

プラスチックは小さくなくてもなくなることはありません。これを魚たちが食べてしまつて命を奪うこともあり、海の生態系への影響が心配されていますよ...



しかしこの問題の救世主となるのが、イカかもしれない!!

それによると、イカの吸盤に含まれるタンパク質を利用すれば、プラスチックの代替となる素材を作り出せる可能性があります!

吸盤には角質環という歯のようなトゲがあり、このトゲのタンパク質から生分解性に優れた繊維などの素材を作り出すことに成功したんですよ!

トウモロコシなどからできた天然素材は生物分解が可能で、イカも試作段階ですが、プラスチックの代わりになりますよ!

よーし、みんなですることからはじめろー!!

その意気ですぜ!!

そうね! わたしたちも負けてられないわね!

ママ、お庭の花をもっと増やそうよ!

世界でもいろいろな温暖化対策が行われているんだな!

